

平成24年3月より平成25年12月までの間に血糖自己測定(SMBG)の再指導を受けられた患者さんへのお知らせ

「チェックリストを用いた血糖自己測定(SMBG)再指導でみえてきた問題点と今後の指導のありかた」に関する研究

当院糖尿病内科を受診され、血糖自己測定(SMBG)をされている患者さんのうち、平成24年3月より平成25年12月に、外来でSMBG再指導を受けられた患者さんへお知らせします。患者さんの性別、年齢、指導記録、血糖値とHbA1cの値を使用させていただき、SMBG再指導の時の問題点について検討し、今後のSMBG指導にいかして行きたいと考えます。

また、本研究は、通常の診療で得られたデータをまとめ、学会発表や論文として報告していく予定です。つきましては診療で得られたデータを研究に使用することにご理解とご協力を承りたく存じます。

この研究において、患者さんの個人情報については、当院の診療担当者以外の第三者に知られることはありませんし、外部に漏れる心配は全くありません。

また、この研究において、一切の資金の使用、他のいかなる施設からの資金の提供、流通は存在しないため、利益相反は起こりません。

しかし、ご自身のデータが利用されることについてご同意いただけない場合は下記までご連絡ください。また、この研究に対してご質問があるかたは下記担当者までご連絡ください。

※利益相反とは研究をするために必要な資金をスポンサー(製薬会社等)から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。

本研究課題を実施する研究者が所属する教室は、大日本住友製薬(株)、第一三共(株)、協和発酵キリン(株)、キッセイ薬品工業(株)、大正富山医薬品(株)、Meiji Seikaファルマ(株)より奨学寄付金の受け入れがあるが、利益相反委員会にこの内容を申告し、適正に管理されている。

なお、大日本住友製薬(株)、第一三共(株)、協和発酵キリン(株)、キッセイ薬品工業(株)、大正富山医薬品(株)、Meiji Seikaファルマ(株)は本研究課題には直接関係はない企業である。

今回の研究に関して必要経費はありません。

問い合わせ担当：浅沼 豊美

川崎医科大学附属川崎病院 健康管理センター

E-mail:kenkan@hp.kawasaki-m.ac.jp

TEL:086-225-2111(内線番号 3228)

FAX:086-225-2340